

**製品名: ELOVL4 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10425**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	37kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ELOVL4
別名	ELOVL4; Elongation of very long chain fatty acids protein 4; 3-keto acyl-CoA synthase ELOVL4; ELOVL fatty acid elongase 4; ELOVL FA elongase 4
遺伝子 ID	6785.0
SwissProt ID	Q9GZR5
免疫原	抗血清はヒト ELOVL4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

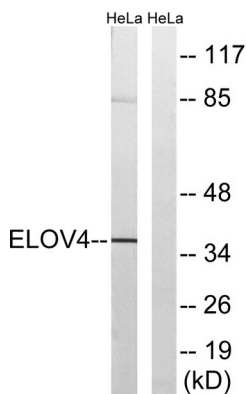
**背景**

この遺伝子は、脂肪酸の生合成に関与する ELO ファミリーに属する膜結合タンパク質をコードしています。網膜の光受容細胞におけ

このタンパク質の発現と一致して、この遺伝子の変異および小さな欠失は、シュタルガルト様黄斑ジストロフィー (STGD3) および常染色体優性シュタルガルト様黄斑ジストロフィー (ADMD) (常染色体優性萎縮性黄斑変性症とも呼ばれます) と関連しています。[RefSeq 提供、2008年7月]、疾患: ELOVL4 の欠陥は、常染色体優性 6 番染色体連鎖性黄斑ジストロフィー (ADMD) の原因です[MIM:600110]。視力低下、黄斑萎縮、広範な眼底斑を特徴とする黄斑変性症の一種。疾患: ELOVL4 の欠陥が、シュタルガルト病 3 型 (STGD3) [MIM:600110]の原因である。STGD は、小児期の黄斑変性症の最も一般的な原因の 1 つである。若年発症の黄斑ジストロフィー、急速な進行、周辺網膜の変化、およびリポフスチン様物質の網膜下沈着を特徴とする。STGD3 の遺伝形式は常染色体優性である。ドメイン: シリジンモチーフは、I 型膜タンパク質の小胞体局在を付与する。機能: 非常に長鎖の脂肪酸の生合成に関与する。小胞体に存在する脂肪酸伸長系の光受容体特異的成分であると考えられる。ドコサヘキサエン酸 (DHA) の生合成に関与している可能性がある。DHA の生合成には、必須アミノ酸である  $\alpha$ -リノレン酸の食事からの摂取と、それに続く 3 段階の伸長反応が必要となる。これらの 3 段階の伸長反応のいずれかに関与している可能性がある。オンライン情報: Retina International's Scientific Newsletter,類似性: ELO ファミリーに属する。組織特異性: 網膜で発現し、脳でもはるかに低いレベルで発現する。

## 研究分野

## 画像データ



ELOVL4 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



ELOVL4 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。